

3 歳出

(1) 決算状況

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	26,340,957,477	23,707,512,954	2,115,711,508	517,733,015	90.0
19年度	24,836,184,064	24,066,811,783	340,119,477	429,252,804	96.9
比較増減	1,504,773,413	-359,298,829	1,775,592,031	88,480,211	-6.9
増減率	6.1	-1.5	522.0	20.6	—

歳出決算額は23,707,512,954円で、前年度と比較して359,298,829円（1.5%）の減となっている。歳出予算額のうち、翌年度繰越額は2,115,711,508円で、その主な内訳は、総務費1,232,517,000円、教育費802,892,900円など、繰越明許費等である。

(2) 歳出款別決算額の状況

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
議会費	257,424,000	255,740,641	0	1,683,359	99.3
総務費	4,028,176,690	2,749,833,067	1,232,517,000	45,826,623	68.3
民生費	7,609,956,450	7,432,365,470	4,375,408	173,215,572	97.7
衛生費	1,975,234,177	1,940,071,419	0	35,162,758	98.2
労働費	48,271,100	46,893,535	0	1,377,565	97.1
農林水産業費	614,369,000	603,776,943	2,500,000	8,092,057	98.3
商工費	929,422,777	897,632,956	26,504,000	5,285,821	96.6
土木費	2,150,812,794	1,927,533,661	46,922,200	176,356,933	89.6
消防費	1,289,708,000	1,286,788,413	0	2,919,587	99.8
教育費	4,100,595,232	3,245,015,517	802,892,900	52,686,815	79.1
災害復旧費	83,729,000	73,059,425	0	10,669,575	87.3
公債費	3,220,348,000	3,219,184,873	0	1,163,127	99.9
諸支出金	29,618,000	29,617,034	0	966	99.9
予備費	3,292,257	0	0	3,292,257	0.0
歳出合計	26,340,957,477	23,707,512,954	2,115,711,508	517,733,015	90.0

(3) 予算の流用

当年度の一般会計における歳出予算の流用は、64件5,675,221円で、前年度に比較して51件10,434,388円の減となっている。

節における流用額が1件30万円以上のものは、次のとおりである。

(単位：円)

款	項	節または細節	金額	事由
総務費	総務管理費	手数料	378,000	旧檜山中学校解体撤去に伴う手数料発生のため
土木費	道路橋りょう費	原材料費	497,200	道路補修用合材に充てるため
教育費	中学校費	委託料	1,147,650	常盤中学校グラウンド盛土調査が必要となったため
	保健体育費	修繕料	355,583	北部調理場ボイラー等修繕に必要となったため

(4) 予備費の充用

当年度の予備費充用は、15件で、4,707,743円である。

節における充用額が1件30万円以上のものは、次のとおりである。

(単位：円)

款	項	節または細節	金額	事由
民生費	社会福祉費	修繕料	345,450	総合福祉センター合併浄化槽に亀裂が入り、緊急に修繕が必要となったため
労働費	労働施設費	修繕料	485,100	勤労青少年ホーム給水加圧器の基盤が故障し、緊急に修繕が必要となったため
商工費	商工費	修繕料	611,100	落雷により技術開発センターの自動火災報知受信機が損傷し、緊急に修繕が必要となったため
教育費	社会教育費	修繕料	367,999	文化会館のチャンネルバイダーに不具合が生じ、緊急に修繕が必要となったため
	保健体育費	修繕料	993,258	土床式体育館の破風が破損し、緊急に修繕が必要となったため
		修繕料	1,193,850	中央共同調理場の給湯ボイラーが破損し緊急に修繕が必要となったため

(5) 翌年度への繰越額

翌年度への繰越額は繰越明許費 30件 1,845,873,408円、通次繰越 4件 269,838,100円、合計34件 2,115,711,508円で、前年度に比較して26件 1,775,592,031円の増となった。繰越明許費の主な内容は、国の二次補正による地域活性化・生活対策臨時交付金事業である。

翌年度への繰越額の内訳は、次のとおりである。

①繰越明許費

(単位：円)

款	項	目	事業名	繰越額		
総務費	総務管理費	財産管理費	第一庁舎屋根改修事業費	11,538,000		
		企画費	グループウェア更新事業費	21,525,000		
		定額給付金給付費	定額給付金給付事業費	972,484,000		
			定額給付金給付事務費	25,653,000		
	戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳費	戸籍電算化システム事業費	201,317,000		
民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	子育て応援特別手当支給事業費	3,672,000		
			子育て応援特別手当支給事務費	703,408		
農林水産費	林業費	林業振興費	高能率生産団地路網整備事業費	2,500,000		
商工費	商工費	商工振興費	プレミアム付き商品券発行事業費補助金	12,000,000		
			二ツ井中心商店街路側帯カラー化事業費	8,900,000		
		技術開発センター費	木の学校補修事業費	2,360,000		
		観光費	道の駅ふたつりフレッシュトイレ浄化槽改修設計委託費	252,000		
			道の駅ふたつり看板改修事業費	2,992,000		
土木費	道路橋りょう費	道路新設改良費	改良事業費	14,000,000		
			排水対策事業費	3,181,000		
	河川費	河川総務費	下悪土川護岸補修事業費	19,880,000		
	河畔公園費	河畔公園費	能代河畔公園整備事業費	9,000,000		
教育費	小学校費	学校管理費	地上デジタル放送電波障害対策工事費(淳城南小学校)	2,430,000		
			机・椅子購入費	14,884,000		
		学校建設費	耐震診断業務委託費	19,973,000		
			地上デジタル放送電波障害対策工事費(第四小学校)	8,650,000		
			中学校費	学校管理費	中学校管理費(階段昇降機設置事業費)	4,685,000
					地上デジタル放送電波障害対策工事費(能代第二中学校)	2,780,000
	学校建設費	二ツ井中学校耐震補強事業費	328,049,000			
		二ツ井中学校暖房改修事業費	83,000,000			
	高等学校費	高等学校管理費	地上デジタル放送電波障害対策工事費	2,040,000		
	社会教育費	公民館費	二ツ井公民館設備改修事業費	31,330,000		
			文化会館費	文化会館設備改修事業費	16,885,000	
		地上デジタル放送電波障害対策工事費(文化会館)		2,620,000		
図書館費		図書館システム更新事業費	16,590,000			
計			30件	1,845,873,408		

②通次繰越

(単位：円)

款	項	目	事業名	繰越額
土木費	都市計画費	都市計画総務費	都市計画マスタープラン策定事業費	861,000
	住宅費	住宅管理費	市営住宅建替事業費（立替整備事業アドバイザー業務委託費）	200
教育費	小学校費	学校建設費	二ツ井小学校建設事業費	115,907,800
			第四小学校建設事業費	153,069,100
計			4件	269,838,100

(6) 款別の決算状況

歳出における款別の決算状況は、次のとおりである。

【1款 議会費】

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	257,424,000	255,740,641	0	1,683,359	99.3
19年度	258,054,000	256,902,550	0	1,151,450	99.6
比較増減	-630,000	-1,161,909	0	531,909	-0.3
増減率	-0.2	-0.5	-	46.2	-

議会費の支出済額は255,740,641円で、前年度と比較して1,161,909円（0.5%）の減である。

【2款 総務費】

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	4,028,176,690	2,749,833,067	1,232,517,000	45,826,623	68.3
19年度	2,970,177,000	2,913,865,029	0	56,311,971	98.1
比較増減	1,057,999,690	-164,031,962	1,232,517,000	-10,485,348	-29.8
増減率	35.6	-5.6	皆増	-18.6	-

総務費の支出済額は2,749,833,067円で、前年度と比較し164,031,962円（5.6%）の減である。この主な要因は、防災行政無線整備事業費、国民体育大会費などの減によるものである。

翌年度繰越額の主なものは、定額給付金給付事業費972,484,000円、戸籍電算化システム事業費201,317,000円などである。

総務費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支出科目	支出済額
総務管理費	財政調整基金積立金	216,374,000
	旧檜山中学校解体撤去工事費	10,794,000
	「広域」一般管理費等負担金	31,579,000
	「広域」能代山本スポーツセンター運営費負担金	68,566,000
	地域振興基金積立金	568,000,000
徴税費	住民税年金特徴化対応システム改修業務委託料	21,525,000
	税法改正対応システム改修業務委託料	15,435,000

【3款 民生費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	7,609,956,450	7,432,365,470	4,375,408	173,215,572	97.7
19年度	7,544,767,852	7,300,107,628	86,280,000	158,380,224	96.8
比較増減	65,188,598	132,257,842	-81,904,592	14,835,348	0.9
増減率	0.9	1.8	-94.9	9.4	—

民生費の支出済額は7,432,365,470円で、前年度と比較し132,257,842円(1.8%)の増である。この主な要因は、老人保健医療特別会計への繰出金で大幅な減となったが、秋田県後期高齢者医療広域連合負担金、後期高齢者医療特別会計繰出金等が増となったことによるものである。

民生費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
社 会 福 祉 費	社会福祉協議会補助金	20,360,000
	扶助費(障害者に関するもの)	708,233,431
	老人福祉施設委託料	15,331,409
	二ツ井ふくし会補助金	15,412,280
	扶助費(福祉医療費)	395,587,572
	老人保健医療特別会計繰出金	54,993,207
	養護老人ホーム指定管理料	129,235,432
	秋田県町村土地開発公社償還金	19,086,738
	「広域」高齢者交流センター運営費負担金	33,482,000
	国民健康保険特別会計繰出金	387,080,597
	秋田県後期高齢者医療広域連合負担金	589,055,008
	後期高齢者医療特別会計繰出金	161,305,588
	介護保険特別会計繰出金	667,162,462
児 童 福 祉 費	保育所施設整備費補助金	86,280,000
	すこやか子育て支援事業費補助金(保育所)	22,128,521
	子育て応援特別手当	19,080,000
	法人保育所運営費補助金	49,036,600
	保育所施設整備資金貸付金	40,000,000
	法人保育所等運営費負担金	508,272,700
	扶助費(児童手当・児童扶養手当)	640,608,450
	留守家庭児童会運営委託料	16,819,039
生 活 保 護 費	扶助費	1,372,034,472

【4款 衛生費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	1,975,234,177	1,940,071,419	0	35,162,758	98.2
19年度	1,960,826,040	1,905,426,086	18,409,177	36,990,777	97.2
比較増減	14,408,137	34,645,333	-18,409,177	-1,828,019	1.0
増減率	0.7	1.8	皆減	-4.9	—

衛生費の支出済額は1,940,071,419円で、前年度と比較し34,645,333円（1.8%）の増である。この主な要因は、放射線治療装置等導入費補助金、大沢ごみ処理場閉鎖対策工事等の増によるものである。

衛生費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
保 健 衛 生 費	「広域」病院群輪番制病院運営事業負担金	14,651,000
	妊婦健康診査委託料	18,747,500
	健診業務委託料（山本組合総合病院）	22,160,475
	健診業務委託料（能代市山本郡医師会）	55,461,963
	放射線治療装置等導入費補助金	11,597,300
	予防接種委託料	42,784,398
	国民健康保険特別会計（直営診療所勘定）繰出金	17,655,000
清 掃 費	「広域」衛生総務費負担金	17,560,000
	一般廃棄物収集運搬委託料	163,821,000
	大沢ごみ処理場閉鎖対策工事	27,492,150
	「広域」南部清掃工場運営費負担金	200,869,000
	「広域」北部粗大ごみ処理工場運営費負担金	41,013,000
	「広域」公債費負担金（塵芥処理費）	305,859,000
	「広域」中央衛生処理場運営費負担金	163,537,000
	「広域」公債費負担金（し尿処理費）	214,807,000
	北秋田市周辺衛生施設組合負担金	56,538,000

【5款 労働費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	48,271,100	46,893,535	0	1,377,565	97.1
19年度	47,058,000	46,454,989	0	603,011	98.7
比較増減	1,213,100	438,546	0	774,554	-1.6
増減率	2.6	0.9	—	128.4	—

労働費の支出済額は46,893,535円で、前年度と比較し438,546円（0.9%）の増である。

労働費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
労 働 諸 費	高齢者就業機会確保事業費補助金	9,231,000

【6款 農林水産業費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	614,369,000	603,776,943	2,500,000	8,092,057	98.3
19年度	670,407,000	664,303,212	2,000,000	4,103,788	99.1
比較増減	-56,038,000	-60,526,269	500,000	3,988,269	-0.8
増減率	-8.4	-9.1	25.0	97.2	—

農林水産業費の支出済額は603,776,943円で、前年度と比較して60,526,269円(9.1%)の減である。この主な要因は、県営ほ場整備事業費負担金等の減によるものである。

農林水産業費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項 費	支 出 科 目	支出済額
農 業 費	土壤環境総合対策事業費補助金	17,161,000
	目指せ“元気な担い手”農業夢プラン応援事業費補助金	29,866,000
	能代地区国営総合農地開発事業受益者負担軽減対策費補助金	43,734,000
	農地・水・農村環境保全向上活動支援事業費負担金(共同活動)	34,868,100
	県営ほ場整備事業費負担金(常盤本郷地区)	19,500,000
	県営ほ場整備事業費負担金(富根地区)	31,979,025
林 業 費	伐倒駆除委託料	16,548,000
	林道常盤線改良工事	11,865,000
	林道西ノ沢小滝線開設工事	45,985,800
	森林整備地域活動支援交付金	16,628,600
	林道米代線開設事業費負担金	27,132,680

【7款 商工費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	929,422,777	897,632,956	26,504,000	5,285,821	96.6
19年度	749,160,046	744,983,084	0	4,176,962	99.4
比較増減	180,262,731	152,649,872	26,504,000	1,108,859	-2.8
増減率	24.1	20.5	皆増	26.5	—

商工費の支出済額は897,632,956円で、前年度と比較して152,649,872円(20.5%)の増である。この主な要因は、中小企業融資あっせん預託金や港湾利活用地域振興基金積立金等の増によるものである。

商工費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項 費	支 出 科 目	支出済額
商 工 費	雇用奨励金	21,600,000
	中小企業融資あっせん保証料補給金	19,081,804
	生活バス路線維持費補助金	32,942,000
	マイタウン・バス運行費補助金	20,947,000
	中小企業機械類設備資金融資あっせん預託金	20,000,000
	中小企業融資あっせん預託金	340,000,000
	港湾利活用地域振興基金積立金	100,152,367

【8款 土木費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	2,150,812,794	1,927,533,661	46,922,200	176,356,933	89.6
19年度	2,564,043,131	2,246,781,657	215,724,300	101,537,174	87.6
比較増減	-413,230,337	-319,247,996	-168,802,100	74,819,759	2.0
増減率	-16.1	-14.2	-78.2	73.7	—

土木費の支出済額は1,927,533,661円で、前年度と比較し319,247,996円(14.2%)の減である。この主な要因は、下水道事業特別会計繰出金、二ツ井中央公園整備事業等の減等によるものである。

土木費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
土 木 管 理 費	浄化槽設置整備事業費補助金	43,340,000
	浄化槽整備事業特別会計繰出金	58,154,000
	農業集落排水事業特別会計繰出金	12,243,000
道 路 橋 り ょ う 費	除排雪委託料	73,524,267
	一般維持工事	21,055,440
	防雪柵設置・撤去工事	24,257,100
	舗装補修工事	93,444,750
	中川原地区道路改良工事	60,953,400
	向能代地区道路改良工事	24,459,250
	側溝改良工事	12,051,900
	排水対策工事	22,089,900
	富根学校通り線等道路改良工事	98,681,100
	道路用地購入費(道路新設改良費)	30,662,831
	移転等補償費(道路新設改良費)	53,944,414
	仮橋・仮設道路設置工事	23,289,000
	道路用地購入費(橋りょう新設改良費)	15,548,826
	移転等補償費(橋りょう新設改良費)	35,980,024
	交通安全施設整備費(光熱水費)	37,283,611
	交通安全施設整備費(修繕料)	15,296,245
交通安全施設工事	11,001,900	
都 市 計 画 費	下水道事業特別会計繰出金	449,000,000
住 宅 費	住吉町住宅建替整備事業アドバイザー業務委託料	10,264,800
	一般維持補修工事	12,600,000
	屋根・外壁補修工事	10,165,050
河 畔 公 園 費	芝生広場整備等工事	59,420,550
	河畔公園用地購入費	12,231,037

【9款 消防費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	1,289,708,000	1,286,788,413	0	2,919,587	99.8
19年度	1,266,845,000	1,261,938,757	0	4,906,243	99.6
比較増減	22,863,000	24,849,656	0	-1,986,656	0.2
増減率	1.8	2.0	—	-40.5	—

消防費の支出済額は1,286,788,413円で、前年度と比較し24,849,656円(2.0%)の増である。この主な要因は、第12分団車庫兼休憩所新築工事費、消防団員罹災給与基金への積立金等の増によるものである。消防団員罹災給与基金への積立金は、株の売払収入等により増となったものである。

消防費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
消 防 費	「広域」消防本部・署費負担金	1,146,509,000
	「広域」公債費負担金	31,700,000
	市町村非常勤消防団員等普通負担金	19,906,155
	消防団員罹災給与基金積立金	12,408,970
	第12分団車庫兼休憩所新築工事	12,678,750

【10款 教育費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	4,100,595,232	3,245,015,517	802,892,900	52,686,815	79.1
19年度	3,010,529,011	2,953,990,531	0	56,538,480	98.1
比較増減	1,090,066,221	291,024,986	802,892,900	-3,851,665	-19.0
増減率	36.2	9.9	皆増	-6.8	—

教育費の支出済額は3,245,015,517円で、前年度と比較し291,024,986円(9.9%)の増である。この主な要因は、二ツ井統合小学校用地購入費等の減はあったが、ふるさと人材育成・定住促進奨学基金積立金や第四小学校建設費等が増となったことによるものである。

翌年度繰越額は、二ツ井中学校耐震補強事業費や二ツ井中学校暖房改修事業費などの繰越明許分が533,916,000円、第四小学校建設事業費などの通次繰越分が268,976,900円となっている。

教育費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
教 育 総 務 費	奨学金貸付金	29,282,000
	ふるさと人材育成・定住促進奨学基金積立金	400,914,000
	奨学基金積立金	29,450,518
小 学 校 費	要保護及び準要保護児童生徒援助費	40,715,721
	第四小学校校舎建設工事	109,908,750
	第四小学校屋内体育館建設工事	88,162,200
	二ツ井小学校校舎建設工事	93,020,550

(次ページへ)

(前ページから)	二ツ井小学校屋内体育館建設工事	101,589,600
	二ツ井小学校敷地造成工事	27,865,950
中 学 校 費	要保護及び準要保護児童生徒援助費	33,218,406
	常盤中学校グラウンド等整備工事	61,852,350
幼 稚 園 費	すくすく子育て幼稚園保育料支援金	17,050,124
	すこやか子育て支援事業費補助金(幼稚園)	43,054,268
	幼稚園就園奨励費補助金	55,035,675
社 会 教 育 費	舞台業務委託料(文化会館費)	22,946,700
	運営業務委託料(文化会館費)	13,999,650

【11款 災害復旧費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	83,729,000	73,059,425	0	10,669,575	87.3
19年度	58,352,000	39,703,511	17,706,000	942,489	68.0
比較増減	25,377,000	33,355,914	-17,706,000	9,727,086	19.3
増減率	43.5	84.0	皆減	1,032.1	—

災害復旧費の支出済額は73,059,425円で、前年度と比較し33,355,914円(84.0%)の増である。この主な要因は、災害復旧工事費の増によるものである。

災害復旧費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
公共土木施設災害復旧費	道路災害復旧工事	64,699,650

【12款 公債費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	3,220,348,000	3,219,184,873	0	1,163,127	99.9
19年度	3,289,744,000	3,289,389,953	0	354,047	99.9
比較増減	-69,396,000	-70,205,080	0	809,080	0.0
増減率	-2.1	-2.1	—	228.5	—

公債費の支出済額は3,219,184,873円で、前年度と比較し70,205,080円(2.1%)の減である。

公債費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
公 債 費	元金	2,758,041,355
	利子	461,143,518

【13款 諸支出金】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20年度	29,618,000	29,617,034	0	966	99.9
19年度	442,966,000	442,964,796	0	1,204	99.9
比較増減	-413,348,000	-413,347,762	0	-238	0.0
増減率	-93.3	-93.3	—	-19.8	—

諸支出金の支出済額は29,617,034円で、前年度と比較し413,347,762円(93.3%)の減である。この主な要因は、仁井田浄水場整備事業及び北東部地区配水管布設事業に係る水道事業会計への出資金等の減によるものである。

諸支出金の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支出科目	支出済額
公営企業費	水道事業会計繰出金	28,817,034

【14款 予備費】

(単位：円、%)

区 分	当初予算額(補正予算含む)	予備費充用額	不用額
20年度	8,000,000	4,707,743	3,292,257
19年度	8,000,000	4,745,016	3,254,984
比較増減	0	-37,273	37,273
増減率	0.0	-0.8	1.1

予備費の当初予算額は8,000,000円で、これに対する充用額は4,707,743円となっている。予備費充用の主なものは、「(4)予備費の充用」に記載のとおりである。

(7) 食糧費(出席者負担金)について

本決算審査では、前年度に引き続き食糧費(出席者負担金)の支出状況について検証した。当年度の食糧費(出席者負担金)の支出額は139件 573,000円で、前年度と比較して21件 87,500円の増となっており、内容は懇親会の会費と思われるものが多い。

懇親会自体は、様々な情報交換の場でもあり、必ずしも不必要とはいえないが、参加する人数や、公費で支出すべきものかどうかについては、十分に検討すべきである。

食糧費における出席者負担金の支出状況は、次のとおりである。

(単位：人、円)

所 管	20年度		19年度		18年度	
	参加人数	金額	参加人数	金額	参加人数	金額
総務部 (会計課含む)	58	229,000	61	224,500	103	432,000
企画部	0	0	0	0	7	27,500
市民福祉部	6	18,000	3	8,000	9	18,000
環境産業部	18	76,000	14	52,000	20	74,000
都市整備部	1	3,000	0	0	0	0
教育委員会	37	147,000	16	79,000	24	94,500
議会事務局	8	60,000	9	60,000	9	58,000
農業委員会	9	31,000	9	34,000	7	26,000
選挙管理委員会	2	9,000	6	28,000	5	23,000
計	139	573,000	118	485,500	184	753,000